

令和4年度

ホヤ販路開拓・流通促進事業費補助金

# 事業実施の手引き

宮城県 水産林政部 水産業振興課

担 当：販路開拓支援班

電 話：022-211-2954

E-mail：suishihk@pref.miyagi.lg.jp

## 目 次

1	事業の目的	P 1
2	事業の概要	P 1
3	事業の流れ	P 3
4	提出する書類	P 4
5	経費項目ごとの説明	P 5
6	事業実施における留意事項	P 9
5	参考様式	
(1)	各種支出調書（参考様式1）	P 1 1
(2)	旅費支出調書（参考様式2）	P 1 3
(3)	受 払 簿（参考様式3）	P 1 5

## 1 事業の目的

宮城県産ホヤの需要拡大を図るため、宮城県内の水産加工業者や団体等が行う、県内外における宮城県産ホヤの販路開拓・拡大、流通促進に資する取組を支援し、その経費の一部を補助します。

## 2 事業の概要

### (1) 対象者

県内に事業所を有する次に掲げるもの

- ①中小企業支援法（昭和 38 年法律第 147 号）第 2 条第 1 項第 1 号に規定する者
- ②水産業協同組合法（昭和 23 年法律第 242 号）に基づく組合
- ③卸売市場法（昭和 46 年 4 月 3 日法律第 35 号）第 15 条第 1 項の許可を受けた水産物を取扱う卸売業者（卸売市場法及び食品流通構造改善促進法の一部を改正する法律（平成 30 年 6 月 22 日法律第 62 号）に基づく改正後の卸売市場法施行後においては、同法第 4 条第 1 項の認定を受けた中央卸売市場の開設者が許可する水産物を取り扱う卸売業者）
- ④①から③までに掲げるもののほか、県産ホヤ等の販路開拓・拡大、流通促進を図る事業実施主体として知事が適当と認める団体

※ 本事業要綱において「県産ホヤ等」とは、「県内で生産されたマボヤ」、「県内で生産されたマボヤを原料とした加工品」のことをいう。

### (2) 対象事業

補助対象事業は下表のとおりです。

補助対象事業	補助対象事業の内容
ホヤ加工品等の商品開発・改良	県内で生産されたマボヤを活用した新商品の開発や既存商品の改良
県産ホヤ等の流通体制や販売方法等の実証	新たな流通体制や販売方法等の実証と定着に向けた試行的な取組 取組例 ・小売店における新商品等の試験販売 ・飲食店におけるホヤメニューの試験提供
県産ホヤ等の認知度向上	県産ホヤ等の認知度向上に資する取組 取組例 ・県産ホヤ等を活用した料理教室の開催 ・キッチンカーを利用した県産ホヤ等の試食提供 ・ホヤに関するイベントの開催（物販は除く）

### (3) 対象経費

補助対象経費は下表のとおりです。

各経費の詳細は、「5 経費ごとの説明」をご確認ください。

補助対象事業	経費項目	補助対象経費（※）
ホヤ加工品等の商品 開発・改良	報償費	外部専門家等の指導への謝金
	旅費	商品づくりや外部専門家等の指導に要する交通費、宿泊費
	研究開発費	原材料費、検査・分析費、機械リース料、包装デザイン開発費、コンサルティング委託費
	庁費	会場等借用料、資料購入費、送料、消耗品費
	その他	事業実施に必要と認められる経費
県産ホヤ等の流通体 制や販売方法等の実 証	報償費	外部専門家等の指導への謝金
	旅費	マーケティング活動、外部専門家等の指導等、その他事業実施に必要な交通費・宿泊費
	調査研究費	試供品に係る原材料費、マーケティング委託費、コンサルティング委託費
	庁費	広告掲載料、ポスター・パンフレット等の作成費、送料、消耗品費
県産ホヤ等の認知度 向上	その他	事業実施に必要と認められる経費
	旅費	事業実施に必要な交通費・宿泊費
	庁費	県産ホヤ等購入費、会場借用料、広告掲載料、ポスター・パンフレット等の作成費、送料、消耗品費、会場借用に係る光熱水費、イベント開催費
その他	事業実施に必要と認められる経費	

※ 販売する商品に係る経費は、補助対象から除く。

#### <注意>

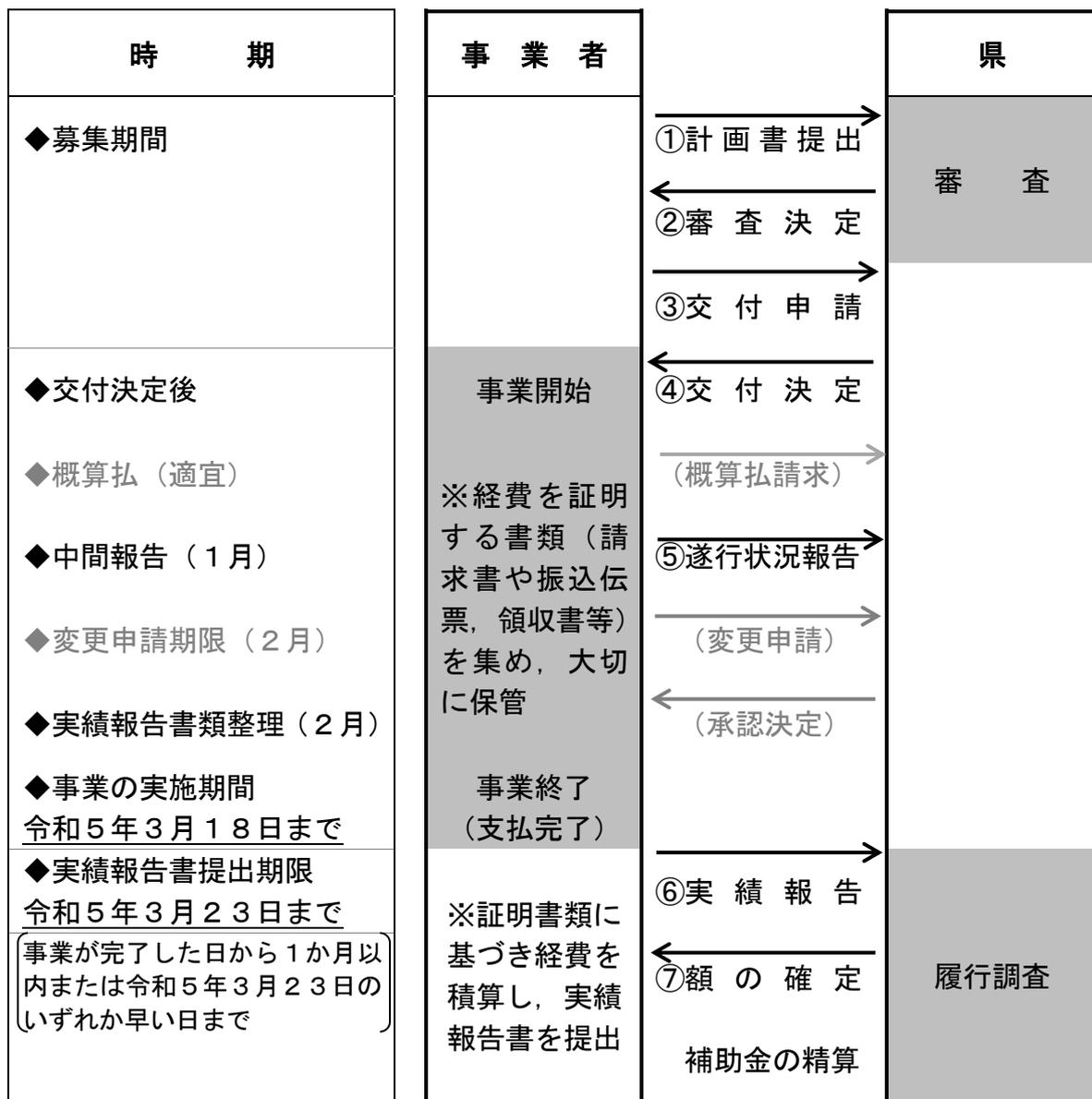
一部、補助対象とならない経費があります。詳細は、「6 事業実施における留意事項」の(2)をご確認ください。

### (4) 補助率

補助率：2分の1以内

補助限度額：1補助事業者当たり全ての補助金の合計で1,000千円

### 3 事業の流れ



※実績報告書提出期限間近の書類作成による無理な報告とならないよう、疑義が生じたらその都度ご相談いただき、2月中に関連書類一式を整理し、3月分の実績がある場合は、別途追記するよう余裕を持ってご提出願います。

※補助事業に要する経費が30パーセントを超える変更となる場合や、事業計画の大きな変更がある場合等は、変更申請書類一式を作成し、知事の承認を受ける必要があります。

## 4 提出する書類

各種様式はP18以降のホヤ販路開拓・流通促進事業費補助金交付要綱をご覧ください。

### (1) 補助金交付申請

事業の応募について、以下の①～⑨を作成等の上、提出願います。内容を確認、審査し補助金の交付決定を行います。

- ①補助金交付申請書（別記様式第1号）
- ②補助事業計画書（別記様式第1号-様式1）
- ③事業費積算明細書（別記様式第1号-別紙2）
- ④事業スケジュール（別記様式第1号-別紙3）
- ⑤暴力団排除に関する誓約書（別記様式第1号-別紙4）
- ⑥直近3期分の決算報告書（貸借対照表、損益計算書）の写し
- ⑦〔法人の場合〕登記事項証明書謄本（履歴事項証明書）  
〔個人の場合〕代表者の住民票抄本
- ⑧納税証明書（税目：全ての県税）
- ⑨その他知事が必要と認める書類

### (2) 事業計画変更承認申請

交付決定後、補助対象事業に要する経費の30%を超える減や事業内容の大幅な変更が生じる場合に必要の手続きです。事業計画変更承認申請書（別記様式第2号）を提出していただき、内容を確認、審査し、変更交付決定を行います。

### (3) 遂行状況報告

令和4年12月31日現在の事業の遂行状況について、遂行状況報告書（別記様式第7号）を作成の上、令和5年1月31日までに提出願います。特に計画からの修正事項がある場合は詳しく記載願います。

### (4) 実績報告

事業の結果について、下記①～⑥を作成の上、補助対象となる事業が完了した日から1か月以内または令和5年3月23日までのいずれか早い日までに提出願います。報告に基づき内容を確認し、補助金の額を確定します。

- ①補助事業実績報告書（別記様式第4号）
- ②補助事業実績書（別記様式第4号-別紙1）
- ③事業費支出明細書（別記様式第4号-別紙2）
- ④補助事業用帳簿（別記様式第4号-別紙3）
- ⑤支出及び内容を確認できる書類  
(領収書、決済口座からの支出を確認できる資料、納品書、請求書、サンプル、各参考様式、写真など)

※支出を確認できる資料については、写しを添付してください。

- ⑥成果品（開発した商品の写真又は掲載されているパンフレットや報告書等）ほか
- ※やむを得ず3月18日以降に係る経費を計上する必要がある場合は事前にご相談ください。  
※各報告に当たり、必要に応じて、電話ヒアリングや現地訪問を実施します。

## (5) 提出先

事業者の所在地を所管する地方振興事務所水産漁港部にご提出願います。

事務所名	所管する区域
仙台地方振興事務所水産漁港部（漁業調整班） 住所：塩竈市新浜町 1-9-1 電話：022-366-1231	仙台市，塩竈市，白石市，名取市，角田市，多賀 城市，岩沼市，東松島市，富谷市，刈田郡，柴田 郡，伊具郡，亶理郡，宮城郡，黒川郡，加美郡
東部地方振興事務所水産漁港部（漁業調整班） 住所：石巻市あゆみ野 5-7 電話：0225-95-1473	石巻市，登米市，栗原市，大崎市，遠田郡，牡鹿 郡
気仙沼地方振興事務所水産漁港部（漁業調整班） 住所：気仙沼市赤岩杉ノ沢 47-6 電話：0226-22-6851	気仙沼市，本吉郡

## 5 経費項目ごとの説明

補助対象経費は、「2 事業の概要」の（3）をご覧ください。

### (1) 報償費

#### ○謝金とは？

- ・外部の専門家等の指導の対価として支払った謝礼等です。
- ・指導内容は必ず書面で残し，その要旨を関係者にフィードバックしてください。

#### ○支払に関する注意点は？

- ・支払の相手先が個人の場合は，源泉徴収を原則とし，所轄税務署への納付は各補助事業者で行ってください。なお，外部の専門家等が指導業務等を生業としている場合は，消費税が課税されているものとして取り扱いますので，ご注意ください。
- ・単価は一定基準のもとに設定し，一括払いでなく，その都度支払ってください。

#### ○実績報告時の添付書類は？

- 領収書等支払が確認できる書類
- 指導内容が分かる資料
- 各種支出調書（参考様式1）※既存資料で確認できない場合に必要となります

### (2) 旅費

#### ○旅費とは？

- ・外部専門家等の指導に要する交通費・宿泊費や，補助事業に必要な出張で生じる交通費・宿泊費等の総称です。
- ・出張の記録は旅費支出調書（参考様式2）などで必ず書面で残してください。

#### ○支払に関する注意点は？

- ・補助対象となるのは，補助事業に必要な旅費に係る実費相当分です。支払実態が確認できない日当やグリーン車等の付加料金等は補助対象外です。
- ・車を使用する場合は，積算根拠を明確にして，必ず記録を残してください。  
(駐車場代，有料道路使用料，レンタカー代等)
- ・補助事業に必要な旅費と確認できるよう，案件ごとに指導や出張内容が分かる写真撮影や，相手方との名刺交換等を行ってください。

### ○実績報告時の添付書類は？

- 旅費支出調書（参考様式2）
- 領収書等支払いが確認できる書類  
（個人名で負担したものは、社内の精算書等を添付してください）
- 指導や出張内容が分かる資料や写真，相手方の名刺の写し等
- ETC等のカードを利用した場合は，利用明細書等  
（クレジットの支払いは，補助事業期間内に通帳から引き落とされていること）

## （3）研究開発費

### ○研究開発費とは？

- ・補助事業に必要な試作やサンプル提供品等（以下「試作品等」という。）を製作するために必要な以下に掲げる項目の適正量が対象となります。
  - ①原材料費 ②検査・分析費 ③機械リース料 ④包装デザイン開発費
  - ⑤コンサルティング委託費 ⑥その他知事が適当と認める経費

### ○支払に関する注意点は？

- ①原材料費
  - ・試作品等を製作するために必要となる原材料購入費です。
  - ・販売に係る原材料費は対象外です。
  - ・一括購入の場合は，請求書等の写しと受払簿で適正量を確認します。
- ②検査・分析費
  - ・試作品等の検査・分析等に必要な経費です。
- ③機械リース料
  - ・試作品等を製作するために必要な機械装置のリースに係る経費です。
- ④包装デザイン開発費
  - ・試作品等の包装デザイン等開発に係る経費で，委託する場合は，必ず契約書を作成し，相見積もり等の比較検討により，適正な業者選定に努めてください。
  - ・成果品を添付してください。
- ⑤コンサルティング委託費
  - ・試作品等に係るコンサルティング委託経費で，委託する場合は，必ず契約書を作成し，相見積もり等の比較検討により，適正な業者選定に努めてください。
  - ・記録は書面で必ず残してください。

### ○実績報告時の添付書類は？

- 領収書等支払いが確認できる書類※委託の場合は見積書，契約書等も必要
- 各種支出調書（参考様式1）※既存資料で確認できない場合に必要となります
- 受払簿（参考様式5）※一括購入の場合に必要となります

#### (4) 庁費

##### ○庁費とは？

- ・会場等借用料や消耗品費等、試作品等を製作するためにかかる経費以外で、本事業で必要となる以下に掲げる項目の経費が対象となります。

<ホヤ加工品等の商品開発・改良>

- ①会場等借用料 ②資料購入費 ③送料 ④消耗品費

<県産ホヤ等の流通体制や販売方法等の実証>

- ①広告掲載料 ②ポスター・パンフレット等の作成費 ③送料 ④消耗品費

<県産ホヤ等の認知度向上>

- ①県産ホヤ等購入費 ②会場借用料 ③広告掲載料 ④ポスター・パンフレット等の作成費  
⑤送料 ⑥消耗品費 ⑦会場借用に係る光熱水費 ⑧イベント開催費

##### ○支払に関する注意点は？

###### ※共通事項

- ・実際かかった経費や支出内容が確認できるよう必要な書類をそろえてください。
- ・委託する場合は、必ず契約書を作成し、合見積もり等の比較検討により適正な業者選定に努めてください。

###### ①会場等借用料

- ・会議室等の会場の使用（備付け設備や備品の使用料も含む）に係る経費です。

###### ②資料購入費

- ・本事業に必要な資料購入に係る経費です。

###### ③送料

- ・外部講師等の連絡やアンケート調査等に必要の送料です。

###### ④消耗品費

- ・本事業に係る事務用品や試食用資材等で使用する経費です。

###### ⑤広告掲載料

- ・本事業に係る県産ホヤ等のPR活動の一環で必要な経費とし、過剰分は対象外となります。

###### ⑥ポスター・パンフレット等の作成費

- ・県産ホヤ等を紹介したポスターやパンフレットを作成する経費とし、単なる会社のPRのみの印刷物は、補助対象となりません。
- ・本事業に係る県産ホヤ等のPR活動に使用する部数を補助対象とし、一括購入の場合は、請求書等の写しと受払簿で適正量を確認します。

###### ⑦会場借用に係る光熱水費

- ・ホヤに関するイベント等を開催する際に、借用した会場の管理者に支払う光熱水費です。

##### ○実績報告時の添付書類は？

- 領収書等支払いが確認できる書類※委託の場合は契約書等も必要となります
- 各種支出調書（参考様式1）※既存資料で確認できない場合に必要となります
- 受払簿（参考様式3）※一括購入の場合に必要

#### (5) 調査研究費

##### ○調査研究費とは？

- ・流通体制や販売方法等の実証と定着に向けた試行的な取組として、小売店における新商品等の試験販売や飲食店におけるホヤメニューの試験提供、その他新たな販売方法を実施する際に必要な下記に掲げる経費が対象となります。

- ①試供品に係る原材料費 ②マーケティング委託費 ③コンサルティング委託費  
④その他知事が適当と認める経費

##### ○支払に関する注意点は？

###### ①試供品に係る原材料費

- ・試験販売等に使用する試供品等に必要となる原材料購入費です。
- ・販売する商品等に係る原材料費は対象外です。

- ・試験販売等に使用するものを補助対象とし、一括購入の場合は、請求書等の写しと受払簿で適正量を確認します

②マーケティング委託費及び③コンサルティング委託費

- ・マーケティング調査（コンサルティング）を委託するために必要な経費で、契約に当たっては、必ず契約書を作成し、相見積もり等の比較検討により適正な業者選定に努めてください。
- ・記録は必ず書面で残してください。

○実績報告時の添付書類は？

- 領収書等支払いが確認できる書類※委託の場合は契約書等も必要となります
- 調査内容が分かる資料
- 各種支出調書（参考様式1）※既存資料で確認できない場合に必要となります

## 6 事業実施における留意事項

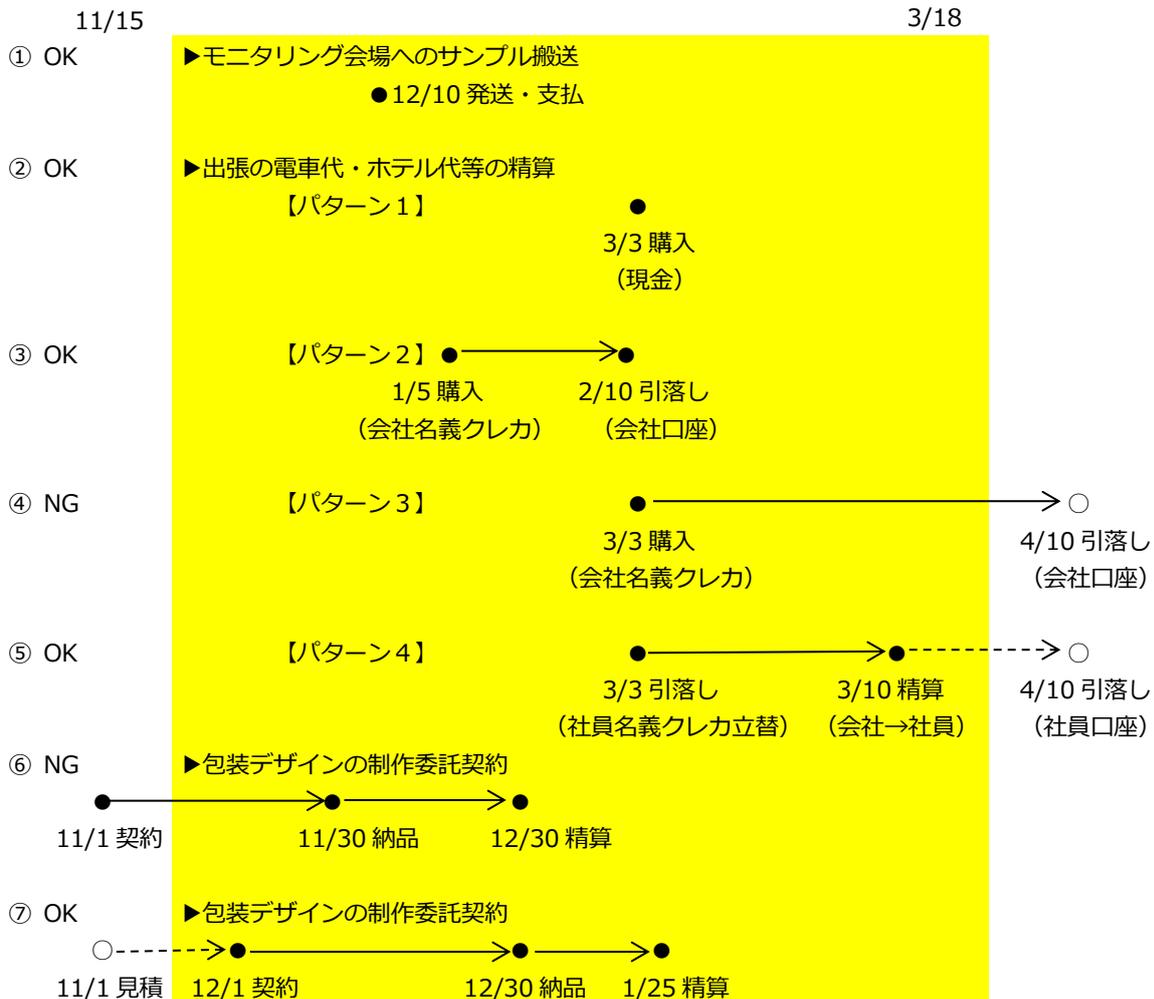
### (1) 補助対象経費の考え方

#### 【補助対象経費の考え方・4原則】

- I 申請した事業の実施に必要な経費で、補助事業に使用したこと及び証明書類によって金額等が確認できること
- II 契約・発注から支払までが事業期間内に収まっていること
- III 補助事業者が支払っていること
- IV 事業期間中に消費したものであること（事業期間以降残った分は対象外）

○事業期間は、原則交付決定日から令和5年3月18日までです。

【例】 交付決定日：令和4年11月15日 事業完了日：令和5年3月18日の場合



【解説】 ④：会社としての支出が事業期間を超えており、IIを満たさない。

⑤：事業期間が始まる前に契約締結を行っており、IIを満たさない。

⑥：契約締結が事業期間内のため4原則を満たす。

○対象経費の詳細は、「4 経費項目ごとの説明」をご確認ください。

○対象経費の支払いは、原則「口座振込」でお支払いください。やむを得ず現金やクレジットカード等で支払う場合は、支払いを証する資料が必要です。

## (2) 補助対象とならない経費について

### ①金融機関等への振込手数料

取引先が負担する場合も割引と同様に扱いますので、対象外としてください。

【計算例】補助対象経費 100,000 円、消費税 10,000 円の請求に対して 110,000 円を入金し、振込手数料 330 円（消費税 30 円を含む）を控除した額が先方に振り込まれた場合  
補助対象経費：99,700 円（100,000 円－300 円）

### ②県が開催する商談会及び県が出展費用補助を行っている商談会の出展小間料

※旅費やサンプル経費、備品レンタル料等は、対象になります。

### ③補助事業期間後も資産として残るもの

機械、装置、土地、建物、車輛等（いわゆるハード）のほか、原材料、包装資材、パンフレット等も、事業期間以降残った分は対象外※です。

※受払簿（参考様式 3）を別途提出していただきます。

### ④その他

旅費・宿泊費に係る出張時の日当、グリーン車・ビジネスクラス等の付加料金、食費、キャンセル料、宿泊税、入湯税、販売に係る原材料費等

## (3) 証明書類の整理について

補助金は、実績報告書とともに、以下の支出の証明書類等を提出いただき、目的に沿って支出されているか確認した後に支払います。

### ①補助事業用帳簿（別記様式第 6 号一別紙 3）

支出内容を確認する上で、中心となる重要な書類です。

経費支出の証明書類（領収書等）ごとに記入してください。

### ②支出書類

支出を確認するための書類は下記のとおりです。

支払方法	銀行振込	現金	クレジットカード
必要な書類 (支出関係)	日付、品名の分かる領収書又は決済口座からの支出を確認できる書類（通帳の該当箇所の写しや振込金受取書等※）	日付、品名の分かる領収書又はレシート	カード会社発行の利用明細書及び決済口座からの支出を確認できる書類（※銀行振込と同様）
必要な書類 (明細など)	納品書、請求書、パンフレット等販促物や包材デザインなどのサンプル、支出調書や受払簿などの参考様式、会議や催事の様子がわかる写真など、支出内容を確認できる書類		

③請求書・領収書等の宛名は、補助事業者名となっている必要があります。

④書類整理の際は、必要に応じて参考様式を活用してください。

⑤証明書類（領収書等）は原本ではなく写しを提出してください。

## (4) 補助金の支払いについて

補助金の支払いは、原則、事業完了後の精算払いとなります。

## (5) その他

同じ事業内容について、他の補助金との重複はできません。

各 種 支 出 調 書

補助事業用帳簿No. \_\_\_\_\_

項 目	<input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 物品 <input type="checkbox"/> 庁費 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ※該当に <input checked="" type="checkbox"/>
1 支出年月日	令和 年 月 日
2 支 出 先	
3 支 出 額	円
4 目 的	
5 内 容	
6 添 付 書 類	<input type="checkbox"/> 見積書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 請求書 <input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 成果報告書 <input type="checkbox"/> 写 真 <input type="checkbox"/> その他内容が分かる資料 ( )

※6 添付各書類は写しとする

各種支出調書

補助事業用帳簿No. 1

項 目	<input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 謝金 <input type="checkbox"/> 物品 <input type="checkbox"/> 庁費 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ※該当に <input checked="" type="checkbox"/>
1 支出年月日	令和4年9月1日
2 支出先	●●事務所
3 支出額	100,000円
4 目的	開発商品に係る市場調査
5 内容	委託の具体的内容（委託期間，実施場所，相手方，成果など） ※契約書や成果報告書など具体的内容が分かる資料があれば省略可
6 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 見積書 <input checked="" type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 納品書 <input checked="" type="checkbox"/> 請求書 <input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input checked="" type="checkbox"/> 成果報告書 <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> その他内容が分かる資料 ( )

※6 添付各書類は写しとする

旅 費 支 出 調 書

補助事業用帳簿No. \_\_\_\_\_

項 目	内 容
1 出張年月日	令和 年 月 日 ~ 月 日
2 出張先	(住所: )
3 旅行者所属 及び職氏名	
4 相手方所属 及び職氏名	
5 目 的	
6 内 容	
7 添付書類	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 名刺 <input type="checkbox"/> 写真 <input type="checkbox"/> 申込書 <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他内容が分かる資料 ( )

※7 添付各書類は写しとする

月 日	交通手段(経路), 宿泊数等	支 払 先	金 額 (税込)	金 額 (税抜)
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
			円	円
		合 計	円	円


旅 費 支 出 調 書

補助事業用帳簿No. 2

項 目	内 容
1 出張年月日	令和5年2月11日 ~ 2月14日
2 出張先	①株式会社●●● (住所：東京都●●区●●) ②●●展示会 (住所：千葉県●●市●●)
3 旅行者所属 及び職氏名	食産業株式会社 営業部 部長 宮城 花子, 担当 広瀬 一
4 相手方所属 及び職氏名	①販売事業部 佐藤 太郎 ②一般社団法人●●●
5 目 的	①試作した製品についての商談 ②●●展示会への出展
6 内 容	①具体的な商談内容 (例：佐藤氏から製品に関する助言と、取引に係る前向きな感触を得た) ②具体的な出展内容 (例：●●展示会に出展し、製品をPRしたほか●●人のバイヤーと名刺交換、●件の継続商談となった)
7 添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input checked="" type="checkbox"/> 名刺 <input checked="" type="checkbox"/> 写真 <input checked="" type="checkbox"/> 申込書 <input type="checkbox"/> チラシ <input checked="" type="checkbox"/> パンフレット <input type="checkbox"/> その他内容が分かる資料 ( )

※7 添付各書類は写しとする

月 日	交通手段 (経路), 宿泊数等	支 払 先	金 額 (税込)	金 額 (税抜)
2月11日	新幹線 (仙台~東京)	J R 東日本	24,200 円	22,000 円
2月11日	電車 (東京~海浜幕張)	J R 東日本	1,210 円	1,100 円
2月11日	3泊4日	●●ホテル	88,000 円	80,000 円
2月14日	電車 (海浜幕張~東京)	J R 東日本	1,210 円	1,100 円
2月14日	新幹線 (東京~仙台)	J R 東日本	24,200 円	22,000 円
		合 計	138,820 円	126,200 円


受 払 簿

補助事業用帳簿No. \_\_\_\_\_

対象： \_\_\_\_\_

No	月 日	摘 要	受入数量	払出数量	残 数
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
合 計					

<計算方法>

調達にかかった経費（税抜）	円・・・A
受入数量	個・・・B
払出数量	個・・・C
補助対象経費	円・・・ $A \times C / B$

受 払 簿

補助事業用帳簿No. 3

対象：販促用リーフレット

No	月 日	摘 要	受入数量	払出数量	残 数
1	11月30日	販促用リーフレット	2,000		2,000
2	12月10日	●●展示会		300	1,700
3	12月20日	得意先送付		200	1,500
4	1月	店頭配布（1月分）		150	1,350
5	2月	店頭配布（2月分）		150	1,200
6	3月	店頭配布（3月分）		200	1,000
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
合 計			2,000	1,000	1,000

<計算方法>

調達にかかった経費（税抜） 100,000 円・・・A  
 受入数量 2,000 個・・・B  
 払出数量 1,000 個・・・C  
 補助対象経費 50,000 円・・・A×C／B

受 払 簿

補助事業用帳簿No. 4

対象：原材料（ホヤ）

No	月 日	摘 要	受入数量	払出数量	残 数
1	7月30日	原材料（ホヤ）	30kg		30kg
2	8月	試作（8月分）		10kg	20kg
3	9月	試作（9月分）		10kg	10kg
4	10月10日	原材料（ホヤ）	30kg		40kg
5	10月	試作（10月分）		10kg	30kg
6	11月	マーケティング調査用サンプル		15kg	15kg
7	12月	試作（12月分）		5kg	10kg
8	1月10日	原材料（ホヤ）	30kg		40kg
9	1月	試作（1月分）		5kg	35kg
10	2月	展示会用サンプル		15kg	20kg
11	3月	試作（3月分）		5kg	15kg
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
合 計			90kg	75kg	15kg

<計算方法>

調達にかかった経費（税抜）300,000円・・・A  
 受入数量 90kg・・・B  
 払出数量 75kg・・・C  
 補助対象経費 250,000円・・・A×C／B